

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。研究に参加されない場合にも、いかなる診療上の不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

[研究課題名] COVID-19 流行後における原因不明の小児急性肝炎の発生に関する
第 3 回全国実態調査

[研究責任者] 小児科 安藤将太郎

[研究の背景]

2022 年に入り、欧米から「原因不明の小児急性肝炎」について報告があり、症例数が多いこと、肝移植例など重症例が多いことが問題となっています。

[研究の目的]

COVID-19 流行期以降の小児急性肝炎の症例定義に該当した、症例数、性別、年齢、重症例の割合、ステロイド治療や肝移植の有無、転帰、原因病原体を明らかにすることです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

原因不明の小児急性肝炎の患者さんで、西暦 2022 年 7 月 1 日から西暦 2023 年 12 月 31 日の間に入院した方

●研究期間：西暦 2023 年 9 月 29 日から西暦 2025 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、重症例の割合、ステロイド治療や肝移植の有無、転帰、原因病原体

●検体や情報の管理

情報は、個人が判別できる情報は削除したうえで、研究代表者機関である神奈川県衛生研究所に提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：日本小児科学会 予防接種・感染対策委員会
委員長 多屋馨子（神奈川県衛生研究所 所長）

●その他の共同研究機関：対象症例を診療した全国の小児科

[研究についての情報公開]

この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧くださいことや文書でお渡しする

ことができます。希望される方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である神奈川県衛生研究所が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

感染症小児科 統括部長 安藤将太郎

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913